

1. 乃田香川県防災指導監からメッセージ

「起こっては困ることから目をそらさない」



日本人には古くから「何か悪いことを考え、口に出すと、それが現実になる」という「言霊（ことだま）信仰」があり、「都合の悪いことは考えないほうが良い」という傾向があります。この意識が災害による被害を大きくしている元凶なのです。

危機管理とは、「最悪を想定し、その対応をあらかじめ準備しておく」ことです。そのためには、まず「起こっては困ること」から目をそらさず、「万が一起きた場合には、どのように対処するか」、また「そうならないためには、常日頃からどうしておかなければならないのか」ということを考え、それに備えておくことが大切です。

災害の被害が比較的になかった香川県ですが、平成16年には、相次いで襲来した台風により甚大な被害を被りました。

地球環境の変化などによって、国内・国外では、毎年、大規模な水害などが発生しており、香川県でも、平成16年のような災害に再び見舞われない保証はありません。

また、過去に90年～150年の間隔で発生している南海地震は、今後30年間に50%の確率で発生すると予測されており、その場合、香川県でも最大震度6強の揺れや最大2mの津波に襲われると予測されております。

災害（特に地震）は避けられませんが、被害は小さくすることができます。

災害の被害者にならないためには、災害は自分の身近でも起きる（最悪）という意識を持ち、災害の実相と自らの備えの方法を知り、そして具体的な行動を起こす（備えを実行する）ことが大切です。

「かがわ自主ぼう連絡協議会」は、まさに、「起こっては困ること」に対し、正面から立ち向かっておられる組織です。この意識・行動が、全県民に、全地域に浸透することを心から願っているところであり、県としても、私個人としても、できる限りのお手伝いをしていきたいと考えております。

7月21日のかがわ自主ぼう夏季研修会でもご指導いただける予定です

2. かがわ自主ぼう夏季研修会に月尾嘉男【東大名誉教授】先生来たる

20061015 全国自然塾高松大会直島にて



土器川スポーツセンター



2ヶ月ほど前から依頼しておりましたが、この度、月尾先生より快諾をいただき、初めての夏季研修会が開催される運びとなりました。参画されている各コミュニティ並びに各団体のお力添えをいただき、盛大に実施したいと思います。

1. とき 平成19年7月21日【土】11:00～15:30
2. ところ 丸亀市川西市町南307土器川スポーツセンター
【サンビレッジ土器川 駐車場100台収容】

3. 申し込み先 763-0092 丸亀市川西市町南428
川西コミュニティセンター

e-mail: josin-c@mail.netwave.or.jp

Tel&Fax: 0877-28-5519

5. 締め切りは7月10日【先着70名まで】
4. その他 昼食は川西自主防災会女性メンバーにより、心のこもった料理を用意させていただきます。
【会員の皆様に実費を負担願います】

あらためて、ご案内をさしあげます。

3. わが街の紹介（高松市太田南地区）

道池の萩と太田南コミュニティセンター



たぬきの里まつりの行灯飾り H18.11



萩の里ウォーキング H19.3



この度から、お世話になります。高松市太田南地区コミュニティ協議会のご紹介をさせていただきます。

1. 地区人口は、14,000人、世帯数は5,700世帯
旧高松市のほぼ真ん中に位置します。現在も世帯数と人口が増加している住宅街であり、自治会加入率は69%、自治会数は38にて連合自治会を構成しています。
2. 平成17年3月にコミュニティ協議会を設立し、2年間活動をしてまいりました。
主な内容は、次のとおりです。
住民アンケートに基づくまちづくりプランの策定
太田南フェスティバル（たぬきの里まつり、文化祭、まちづくりフォーラム）の開催
3. 平成19年度事業活動は、まちづくりプランに基づき次のとおり進めます。
防災学習・防災訓練・救急救命講習の実施
太田南フェスティバルの開催
高齢者支えあい事業の実施
地区全体としての防災活動は、初めてであり、他地区の皆様のご支援ご指導をよろしく願います。

事務局連絡先：〒763-0092 丸亀市川西市町南428

川西コミュニティセンター内かがわ自主ぼう連絡協議会事務局（川西地区自主防災会）

0877-28-5519 e-mail: josin-c@mail.netwave.or.jp